

令和3年9月5日

保護者の皆様へ

京都市立音羽川小学校
校長 鎌田 真行

令和3年度 前期学校評価について

先日はお忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。集計の結果がまとまりましたので報告いたします。（集計の結果は四捨五入し％で表示しているため、1名の回答があっても0％と表示されているものがあります。ご了承ください。）

			はい	だいたい	あまり	いいえ	わからない
設問1	児童	勉強(べんきょう)がよくわかりますか	58%	34%	6%	1%	1%
	保護者	お子さんは勉強がよくわかるといっていますか	29%	57%	9%	3%	1%
	教職員	よくわかる授業	16%	68%	1%	0%	12%
設問2	児童	家(いえ)で毎日(まいにち)学習(がくしゅう)していますか	50%	30%	12%	8%	1%
	保護者	お子さんの家庭学習は習慣化していますか	42%	45%	9%	4%	0%
	教職員	家庭学習が習慣化する指導	25%	45%	14%	0%	16%
設問3	児童	すすんであいさつをしていますか	48%	30%	16%	4%	1%
	保護者	お子さんはすすんであいさつしていますか	33%	42%	20%	4%	1%
	教職員	すすんであいさつをする指導	44%	44%	12%	0%	0%
設問4	児童	きまりを守(まも)っていますか	53%	37%	7%	1%	2%
	保護者	お子さんはきまりを守っていますか	35%	54%	9%	1%	1%
	教職員	きまりを守る指導	56%	40%	4%	0%	0%
設問5	児童	誰(だれ)からも大切(たいせつ)にされていますか	56%	23%	5%	4%	12%
	保護者	お子さんは誰からも大切にされていますか	86%	14%	0%	0%	0%
	教職員	誰もが大切にされる学級づくり	48%	44%	0%	0%	8%
設問6	児童	早寝・早起き(はやね・はやおき)をしていますか	39%	32%	16%	11%	1%
	保護者	お子さんは規則正しい生活ができていますか	40%	49%	10%	0%	1%
	教職員	規則正しい生活の指導	28%	52%	12%	0%	8%
設問7	児童	防犯(ぼうはん)や安全(あんぜん)に気(き)をつけていますか	77%	15%	5%	1%	2%
	保護者	お子さんは防犯や安全を意識できていますか	39%	48%	12%	0%	2%
	教職員	防犯や安全についての指導	40%	56%	0%	0%	4%
設問8	児童	学校(がっこう)が楽(たの)しいですか	68%	18%	8%	5%	1%
	保護者	お子さんは学校が楽しそうですか	65%	28%	4%	2%	2%
	教職員	学校が楽しいと思える学級づくり	48%	44%	0%	0%	8%
設問9	児童	困(こま)ったときは誰(だれ)かに相談(そうだん)していますか	55%	26%	9%	8%	2%
	保護者	お子さんは困ったときは誰かに相談していますか	51%	36%	8%	1%	5%
	教職員	相談しやすい人間関係づくり	36%	48%	16%	0%	0%
設問10	児童	どんなことにもすすんで取(と)り組(く)んでいますか	46%	39%	9%	4%	2%
	保護者	お子さんは何事にも積極的に取り組んでいますか	36%	49%	13%	2%	1%
	教職員	主体性を育む指導	16%	56%	24%	0%	4%
設問11	児童	自分(じぶん)には良(よ)いところがあると思(おも)いますか	49%	25%	8%	7%	11%
	保護者	お子さんは自分の良さを意識できていますか	32%	48%	14%	2%	5%
	教職員	自尊感情を育む指導	20%	60%	16%	0%	4%

この学校評価アンケートは、「学校教育目標」や「めざす子ども像」の具現化に向けた各種取組を、児童・保護者・教職員から見た実現度を比較することで、現在の学校の取組を評価し、今後の改善策を練り学校運営や学級経営に生かすことをねらいにしています。

集計すると概ね「はい」「だいたい」が80%以上の肯定的な結果が出ています。また、多くの項目で昨年度よりも肯定的な回答が増えています。昨年度は児童の回答傾向向上が目立ちましたが、今年度は保護者の回答傾向が大きく向上しています。設問ごとにみると、設問1の「授業」については3者ともに10%以上の大幅な向上が見られます。設問3「あいさつ」についても同様に3者とも大きく向上しました。

また、保護者回答傾向を見ると、設問3「家庭学習」設問5「大切にされている」設問8「学校が楽しい」設問11「自尊感情」において昨年度と比較し20%前後の向上が見られました。児童と保護者の回答傾向の差も小さくなってきています。ご家庭で、お子さんと家族との関わりをより深めていただいていることが表れているのだと思います。

肯定的な回答が70%を切る設問はなくなりました。また、何年も継続して課題としていた設問10「主体性」については児童と教職員は少しかけ向上、保護者については15%以上の向上がありました。何年間も重点的に取り組んできた成果が表れ始めていると捉え、引き続き児童の主体性を育めるように努力していきます。引き続き、本校教育活動にご理解ご協力をよろしくお願いします。